

仲間と競争せず、弱い立場の人と共に団結して闘おう。

期間雇用社員の希望者全員を正社員化を。

めざせ、均等待遇

なくそう差別！

ユニオンは労契法裁判に勝利するぞ！

労働法制改悪反対 全国キャラバンスタート

未来



全労協・郵政産業労働者
ユニオン長崎中郵支部
機関紙 「みらい」
NO. 3852
18年5月8日(火)
・Fax 095-828-1953



おはようございます。
先月17日、「労働法制改悪反対全国キャラバン」のスタート集合が東京で開催されました。その後4月20日に北海道・沖縄を同時にスタートし、5月22日に東京日比谷音楽堂に結集します。

間労働に起因する過労死、メンタル疾患の拡大が大きな社会問題となっているところ。都市と地方間の格差についても深刻なもの



があります。政府においてはこれらの諸問題解決のための施策を喫緊のものとして実施することが求められています。

いま日本社会において、労働者市民の生活は非正規労働の拡大によって貧困と格差問題は深刻となり、また、正社員であっても長時間労働に起因する過労死、メンタル疾患の拡大が大きな社会問題となっているところ。都市と地方間の格差についても深刻なもの

南コープ長崎行動

4月25日、長崎での街宣行動を皮切りに南コープ九州でのキャラバンが始まりました。

25日は長崎市内で東京・北九州の仲間と合流。長崎地区労会館前で出発式を行ったのち、長崎地区労会館一般長崎地方労組長崎地区合同支部、郵政ユニオン長中支部の仲間ら6人で市内への街宣に出発しました。

街宣途中、中央橋・鉄橋でマイクによる街宣とチラシ配布を行いました。1時間弱で350枚のチラシを配布することができ、市民の皆さんの関心の高さに私達が驚きました。街宣行動終了後には、地区労メンバールと共に、受け入れ報告集会・懇親会を行い翌日の佐賀・福岡でのキャラバンに激励を送りました。



第89回メーデー



行い、また並行して市民会館前広場で行われた県労連メーデーにも参加しました。

県労連の集会では、今年もリレートークで郵政労契法20条裁判のたたかいの報告を壇上から参加者にアピールしました。参加者からは「勉強不足で労契法20条の事を初めて知りました」「大変良いアピールでした」などの声を掛けてもらいました。



当日の天気予報は曇りのち雨、天気心配されましが晴天の中、この日の行動がスタートしました。暦は火曜日の平日の為、現役組合員の参加者は若干少なめでしたが今年も退職組合員の方々の応援もあり元気に参加しました。地区労メーデー集会終了後は水辺の森で行われる長崎地区メーデー会場までデモ行進を

期間雇用パート労働者の皆さん! 困りごとは職場の郵政ユニオンへご相談を。

1 集-御手洗, 2 集-向井, 3 集-山田, 郵便-山口, ゆうちょ銀-上筋, 他支部・分会の役員へ。